

学校運営協議会（令和3年度 第1回）

校名	大阪府立城東工科高等学校
校長名	麻野 克己

開催日時	令和3年6月23日(水) 14:00~16:30
開催場所	大阪府立城東工科高等学校 視聴覚教室
出席者(委員)	大石利光会長、山田茂副会長、大石房枝委員、 岡本茂委員、山野なを美委員
出席者(学校)	麻野克己校長、谷通弘教頭、他10名
傍聴者	なし
協議資料	令和3年度学校経営計画、学校紹介、新入生アンケート、 PBL・GIGAスクールについて
備考	

議題等（次第順）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 校長挨拶 2. 授業見学（1年生・機械系実習、1年生・3年生座学） 3. 学校運営協議会について 4. 学校紹介 5. 委員紹介 6. 協議 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和3年度学校経営計画について (2) 新入生アンケートについて (3) PBL・GIGAスクールについて (4) その他 	
協議内容・承認事項等（意見の概要）	
<p>(1) 令和3年度学校経営計画について</p> <p>【内容】学校経営計画について校長より以下の取組みなどを中心に説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中期目標では、工科高校生としての規範意識の育成を図っていく。 ・具体的な取組みとしてESD、SDGsの取組みとユネスコスクール加盟挑戦を掲げた。 ・基礎学力の定着については、全体の底上げをめざし、英検の受検者数の増加、教員相互の授業見学を生かした授業力向上、SSWを導入したきめ細かな生徒指導の充実などに取り組む。 <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・めざす学校像は、校訓にあたる内容になっており良い。ものづくりを学ぶ工科高校だからこそチームでのものづくりをする授業を通して仲間に対する思いや安全について学ばせてほしい。 ・進路保障を目標に挙げていることは良い。進路保障をするためにはしっかりした学力をつけることが大切である。学力をつけるためには、先生方の地道な努力が必要なので頑張っていてほしい。 ・学力については、1年生から2年生、2年生から3年生とどれくらい伸びたかをテストを工夫して本人や教員が見えるようにすることが大切と思う。 ・工業の資格だけでなく英語検定にも取り組んでいて良いと思う。保護者にもどんな資格があって、申し込みや試験の日がわかるようにHPなどに載せてほしい。これにより、家庭でも資格取得を子供に促すことができる。 <p>(2) 新入生アンケートについて</p> <p>【内容】1年学年主任よりアンケート結果と新入生の様子について説明。</p> <p>【意見等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・受験において、他の公立高校（工科以外）と迷った生徒が令和2年度入学生と比較して増加している。工業離れが懸念されるが、ものづくりの魅力をしっかり指導してほしい。また、安全教育についてもしっかり指導してほしい。 ・コロナ禍で外部の人との交流機会が少ない、クラブの活動制限などの影響だと思うが、以前に比べて挨拶をする生徒が少なくなったような印象を受けた。人間性や社会性の育成には挨拶が大切だと思う。学年の活動やクラブ活動を通じて生徒たちにあいさつの大切さを伝えてほしい。 ・目的意識やモチベーションをしっかりと持っているがおとなしい生徒も見受けられる。生徒たちの熱量をあげ、より活気のある学校づくりをしてほしい。その際には、ぜひ、褒めて生徒を育ててほしい。 ・1年生で全員受験している計算技術検定（4級）の合格者が多いことは素晴らしい。引き続き、指導をお願いしたい。 <p>(3) PBL・GIGAスクールについて</p> <p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・工業技術基礎での城工電鉄の製作、情報技術基礎でのマイクロビットを用いた制御プログラミング、キャリアガイダンスでのSDGsに関するグループワークの活動に取り組んでいる。 ・2年、3年生で実施する総合的探究の時間や課題研究を通じて、系を乗り越えて取り組む予定。 ・アントレプレナールームをUD棟に設置。城工アンテナショップとして地域へ発信していく。 ・GIGAスクールについて、9月以降に生徒に一人一台のChrome Book端末を導入予定。 <p>(4) 保護者からの意見書：なし</p>	

次回の会議日程	
日時	令和3年11月2日（火）
会場	大阪府立城東工科高等学校 視聴覚教室